

大学院政治学研究科

早稲田大学

早稲田大学

WASEDA UNIVERSITY

大学院政治学研究科

GRADUATE SCHOOL OF POLITICAL SCIENCE



政治学コース

国際政治経済学コース

ジャーナリズムコース

科学技術ジャーナリスト養成プログラム

博士後期課程



政治を知る、世界を知る

政治学コース

MA PROGRAM IN POLITICAL SCIENCE

グローバルな知の世界へ

国際政治経済学コース

MA PROGRAM IN INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY

日本初のジャーナリズム大学院で学ぶ

ジャーナリズムコース

MA PROGRAM IN JOURNALISM

科学技術を語る責任がわたしたちにはきつと、ある。

科学技術ジャーナリスト 養成プログラム

MA PROGRAM FOR JOURNALIST EDUCATION IN
SCIENCE AND TECHNOLOGY

WASEDA UNIVERSITY

早稲田大学

GRADUATE SCHOOL OF POLITICAL SCIENCE

大学院政治学研究科

募集

2009年度4月入学

第2期

政治学研究科政治学専攻

課程	コース	定員	学位
修士課程	政治学コース	40名	修士（政治学）
	国際政治経済学コース	10名	修士（国際政治経済学）
	ジャーナリズムコース	40名	修士（ジャーナリズム）
博士後期課程		20名	博士（政治学）

政治学コース

- * 先端的な政治学の理論と方法に立脚した、日本を起点とする国際比較研究の発信拠点
- * 世界標準の政治学方法論と、日本とアジアについての内在的な理解とを兼ね備えた研究者の養成
- * 公正な社会の構築のために社会のさまざまな分野においてリーダーシップを発揮し、秩序あるグローバル社会にむけて、日本とアジアの声を世界に発信することのできる実践的人材の養成

政治学を包括する5領域

研究領域	含まれる主な分野 (主たる地域キーワード)
現代政治	現代日本政治分析、政治過程論、投票行動分析、マスコミュニケーション論 (日本、アメリカ、ヨーロッパ)
政治思想	政治思想史、現代政治理論、政治哲学、憲法 (ヨーロッパ、アメリカ、日本)
比較政治	比較政治学、地域研究、中国研究、日本政治史・政治思想史 (アジア、ロシア・東欧、ヨーロッパ、日本、中南米)
国際関係	国際政治学、国際政治史、国際社会論、国際政治経済学、日本外交論 (アメリカ、ヨーロッパ、アジア、日本)
公共政策	行政学、国際行政学、地方自治論、政治制度論、行政法、福祉行政 (ヨーロッパ、アメリカ、日本)

柔軟に

研究領域ごとの
合同演習

複数の眼で

研究指導教員

開かれた
研究指導

アドバイザー

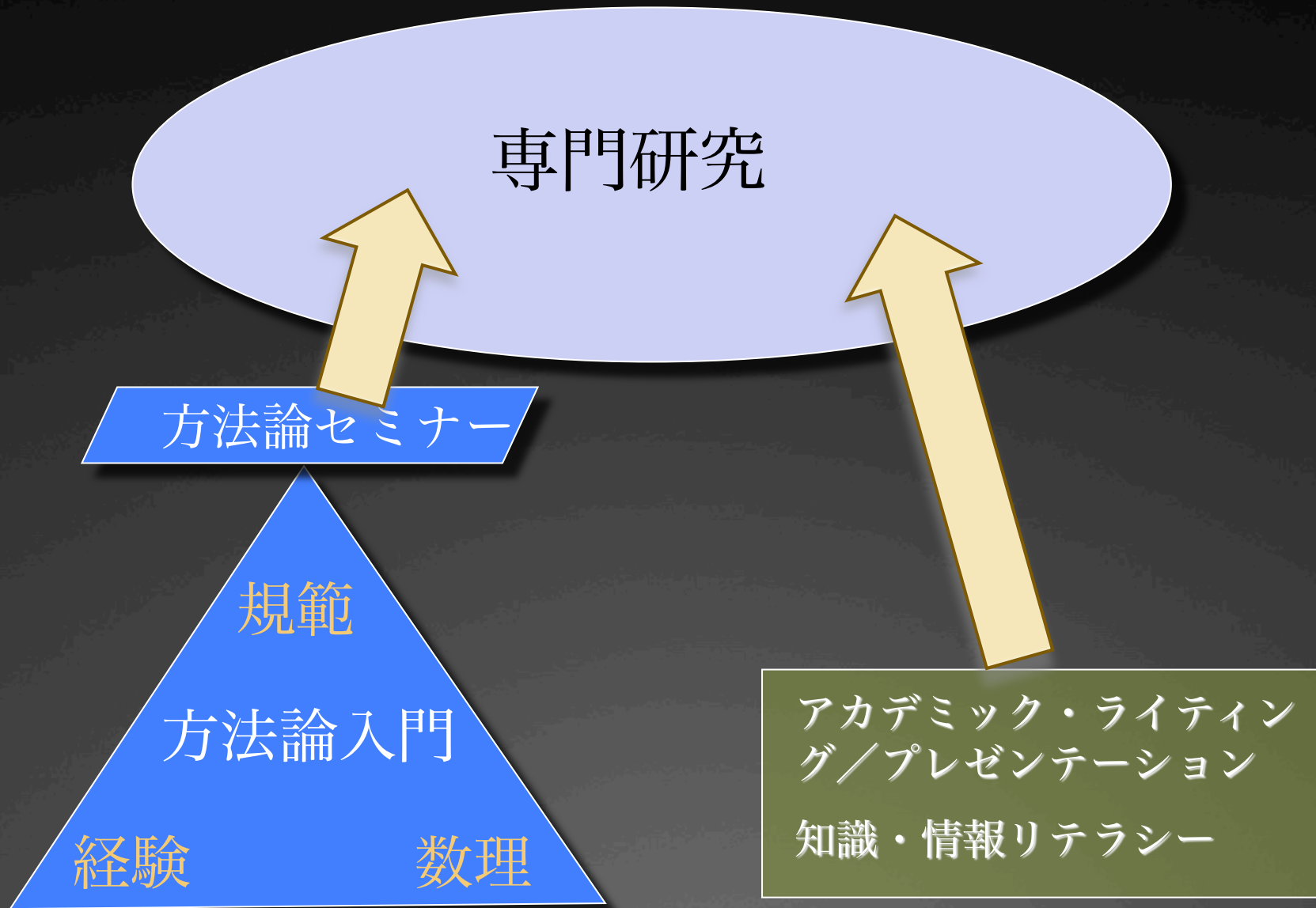
専門的に

教員ごとの
演習

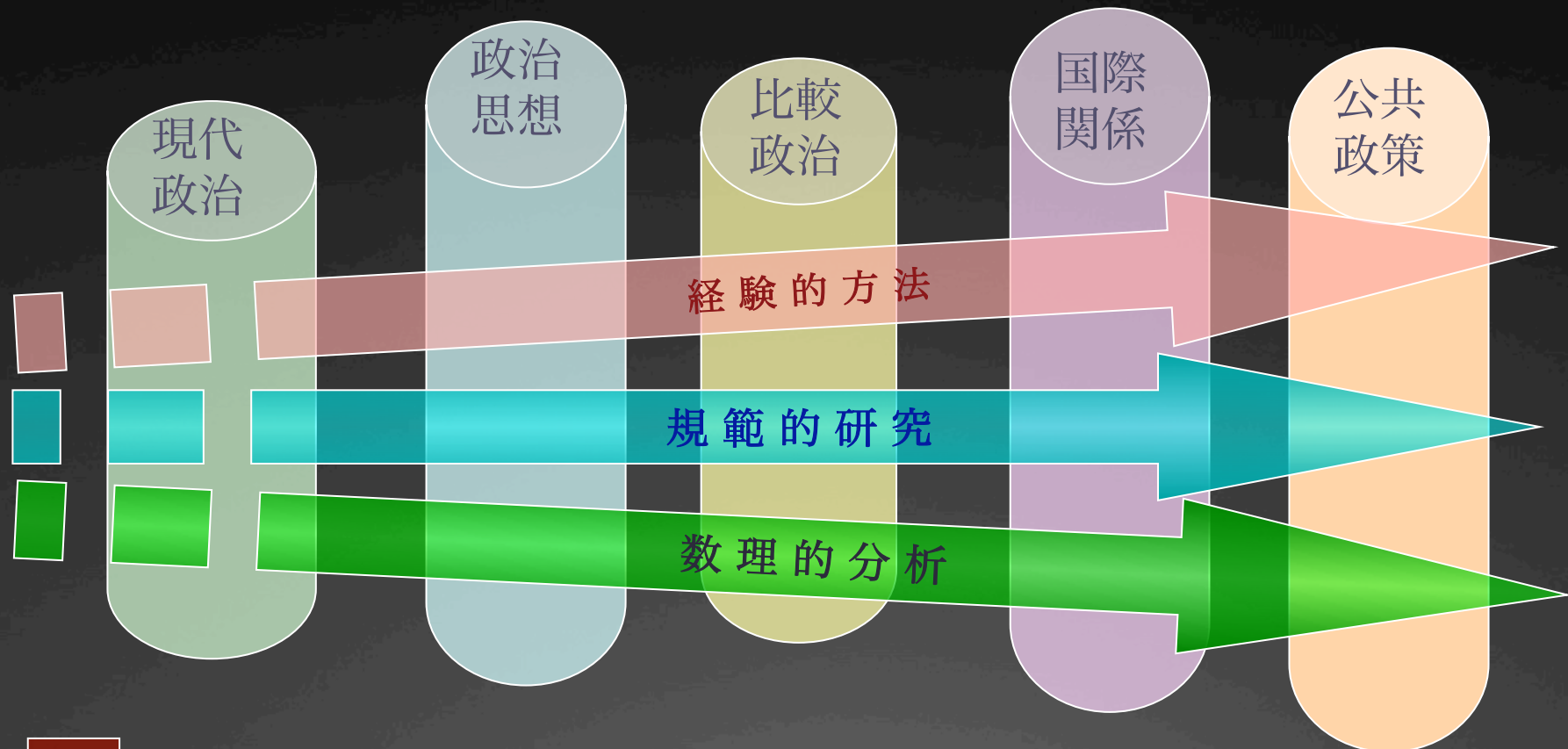
学際的に



共通基盤としての方法論

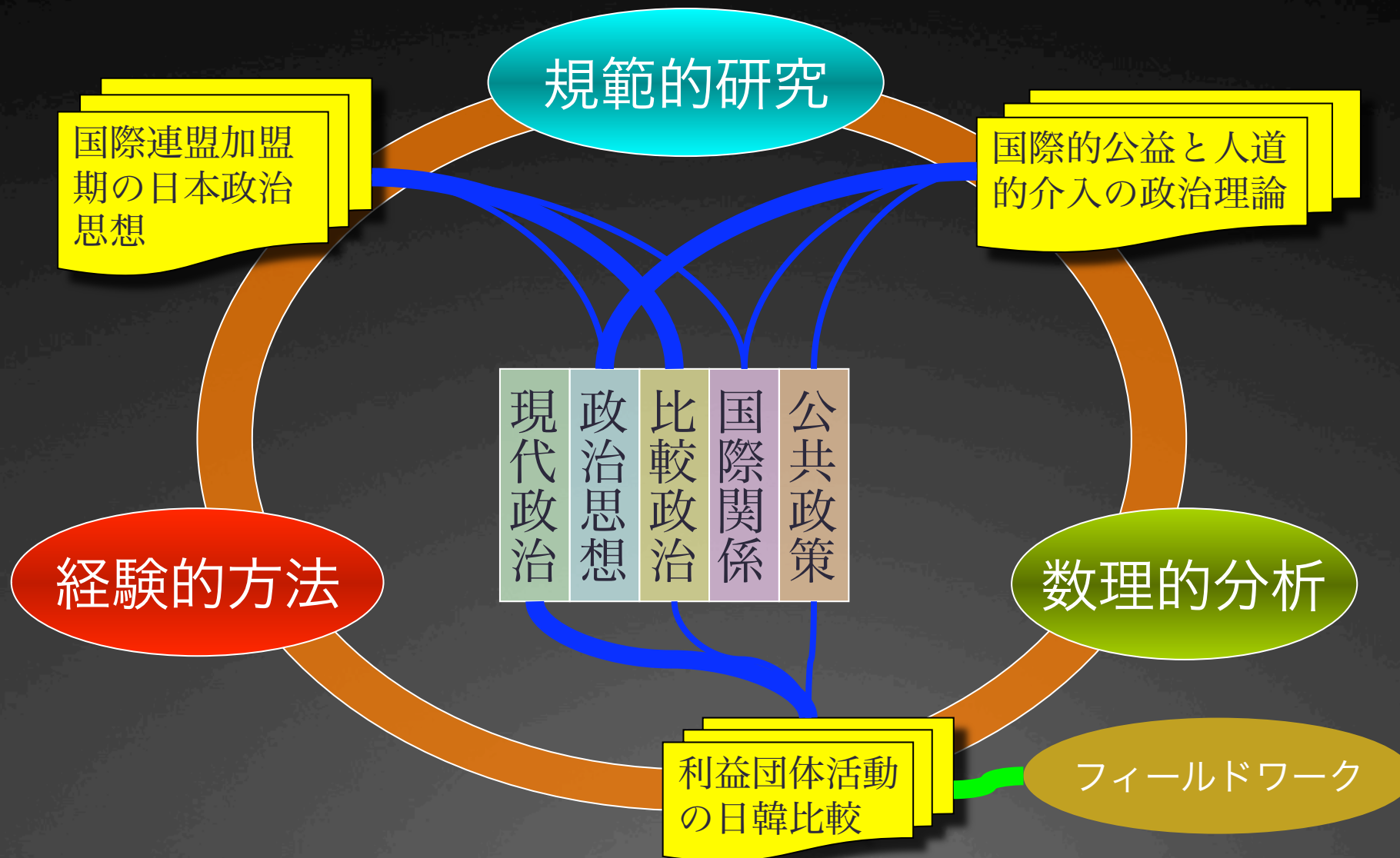


多角的なカリキュラム 研究領域を縦軸に、方法論を横軸に



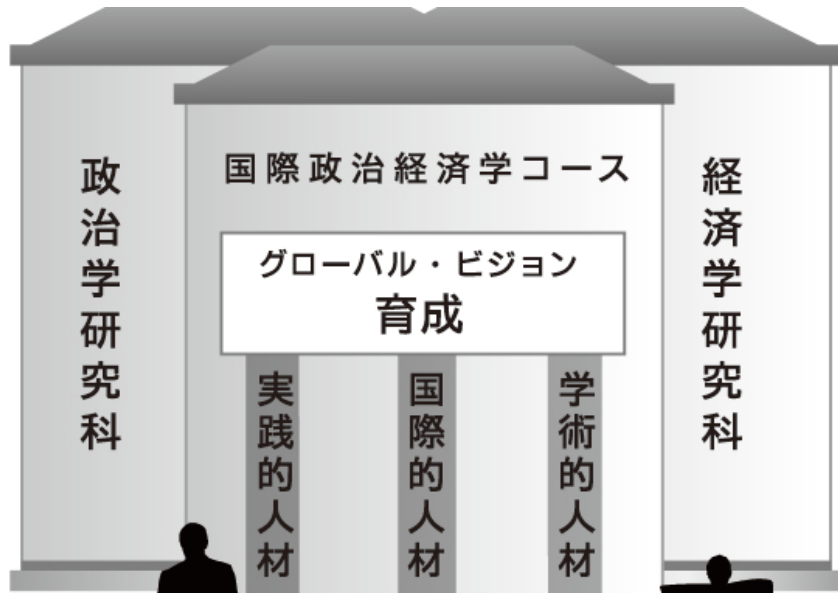
世界水準の国際比較研究者養成

複線的な履修モデル

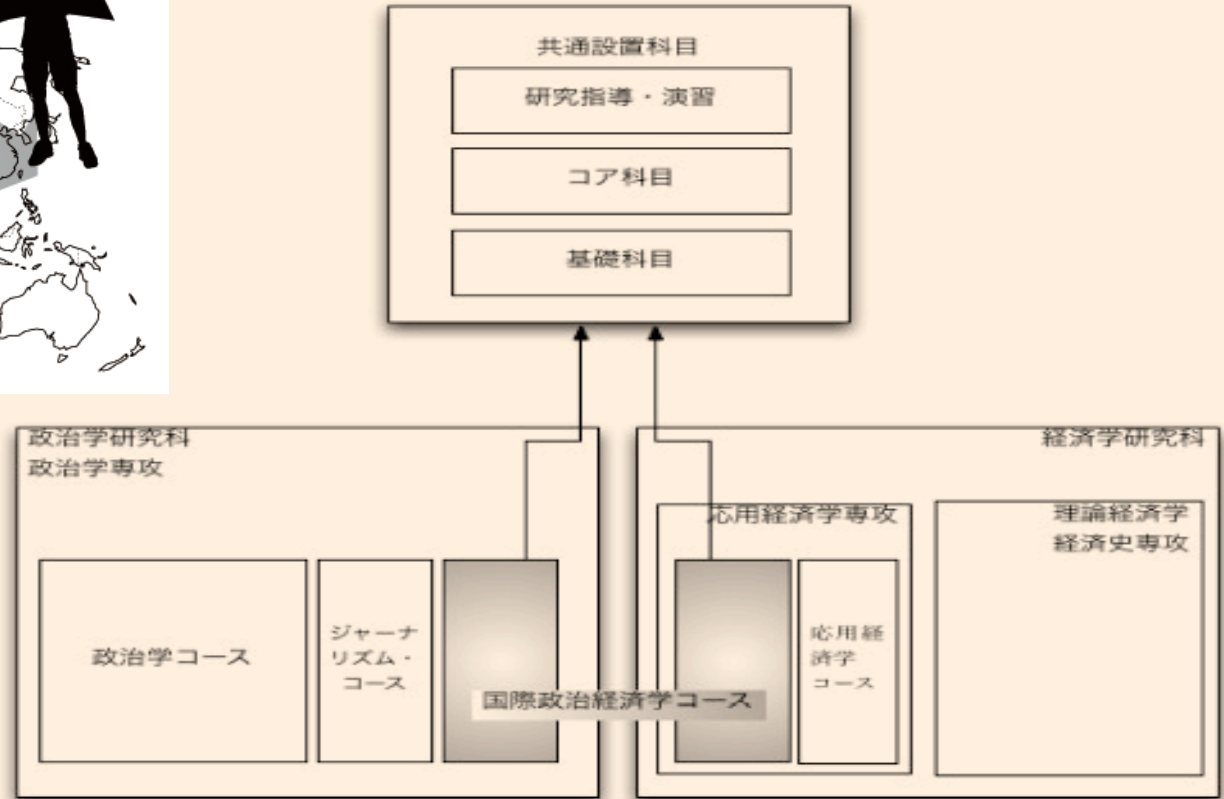


国際政治経済学コース

- * 政治と経済の分かれがたい相互連関を国際的な視野において分析・理解しながら、規範的なパースペクティブから実行可能な政策を検討・構想しうるような、新たな学問分野を切り開こうとする先進的なプログラム
- * 真にグローバルなビジョンをもって国際社会に貢献する実践的な人材
- * 真の政治経済学を構築することのできる研究者



政治学研究科・経済学研究科
国際政治経済コース



政策構想力

グローバル・ビジョン

経済学
研究科

実験政治経済学

政治学
研究科

国際政治経済学

公共政策の政治経済学

地域の政治経済学

2008.4 start

国際政治経済学コース

新たな方法

アジアへの視座

国際政治経済学はこれからあなた自身が切り拓いて行く領域です。

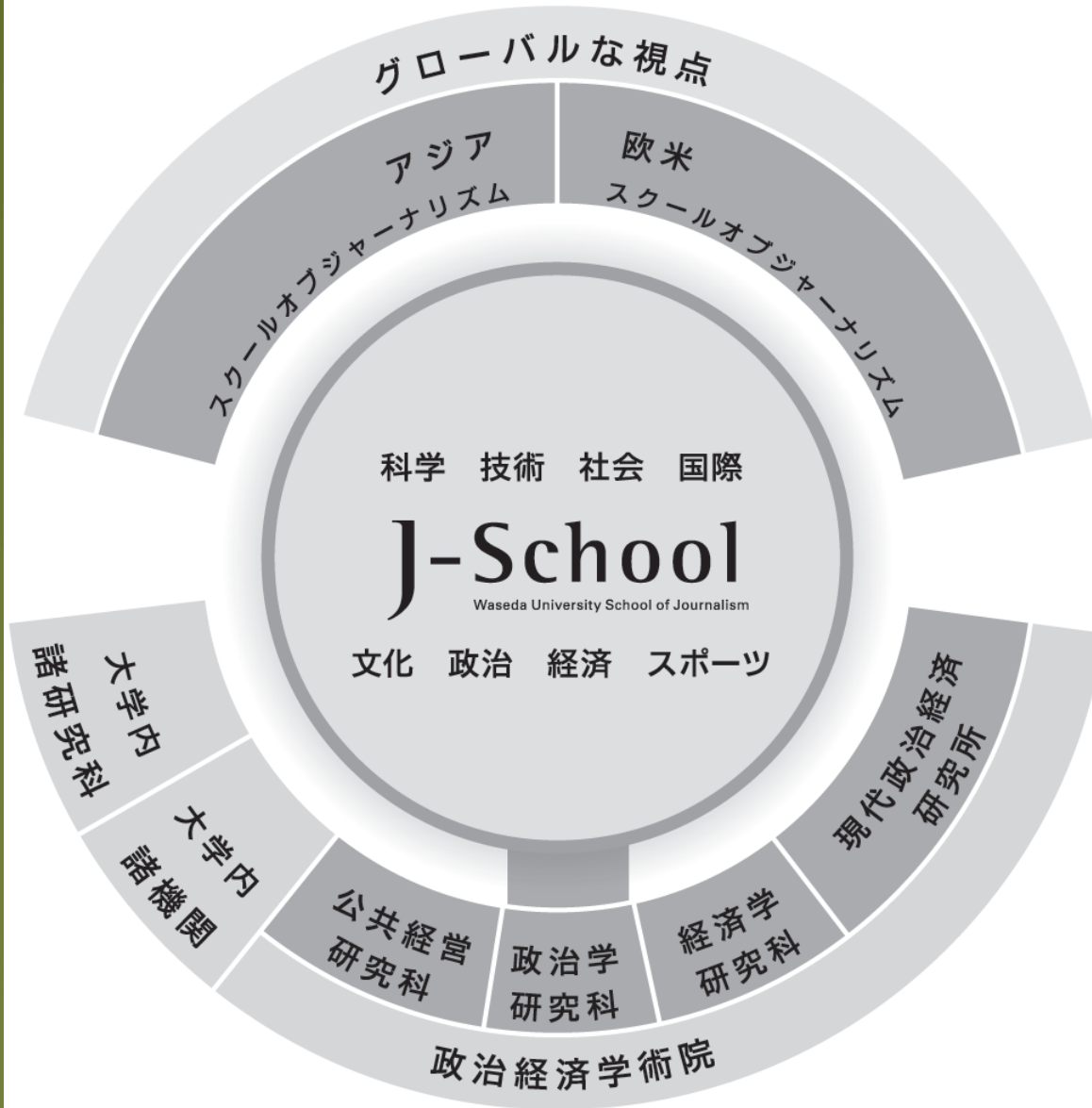
ジャーナリズムコース



ジャーナリズムコース

- * プロフェッショナルとして倫理、知識、技術において実践的であるとともに
- * 専門的知識と市民社会の間に相互関係を作り上げる公共的コミュニケーションの担い手として専門性においても卓越したジャーナリストの養成をめざし
- * アカデミアとジャーナリズムの真の出会いの場を実現します

新たなジャーナリズムが開く公共圏



ダブル・ディグリープログラム

日本に強いアジア人
ジャーナリスト



アジアに強い日本人
ジャーナリスト

早稲田
ジャーナリズム大学院

* ジャーナリズム大学院

プロフェッショナル教育

- * 専門知＝幅広い専門分野についての科学的知識と哲学の理解
- * ジャーナリズムやメディアの役割に対する深い洞察
- * 批判的思考力
- * プロフェッショナルな取材・表現力
- * 現場主義＝フィールドに基づく経験

専門研究・研究者養成

ジャーナリズム&メディア・スタディズ

批判的思考力	リサーチ・デザイン、データの見方、表現の自由、公共哲学
ジャーナリズムとメディアへの洞察	ジャーナリズムの理論・分析・歴史・思想、メディア・スタディーズ
専門知	政治、国際、経済、法と社会、文化・スポーツ
実践的スキル	ニューズルーム実習、メディア制作実習
現場主義	インターンシップ、フィールドワーク

MAJESTY

科学技術ジャーナリスト養成プログラム

1 科学技術の理解

2 実践的スキル

3 ジャーナリズムとメディアの理解

4 現場主義

5 建設的批判精神



科学技術ジャーナリスト養成プログラム科目群

* コア理論科目

* 自然科学基礎知識

* 基礎部門

* イシュー領域

* コア実践科目

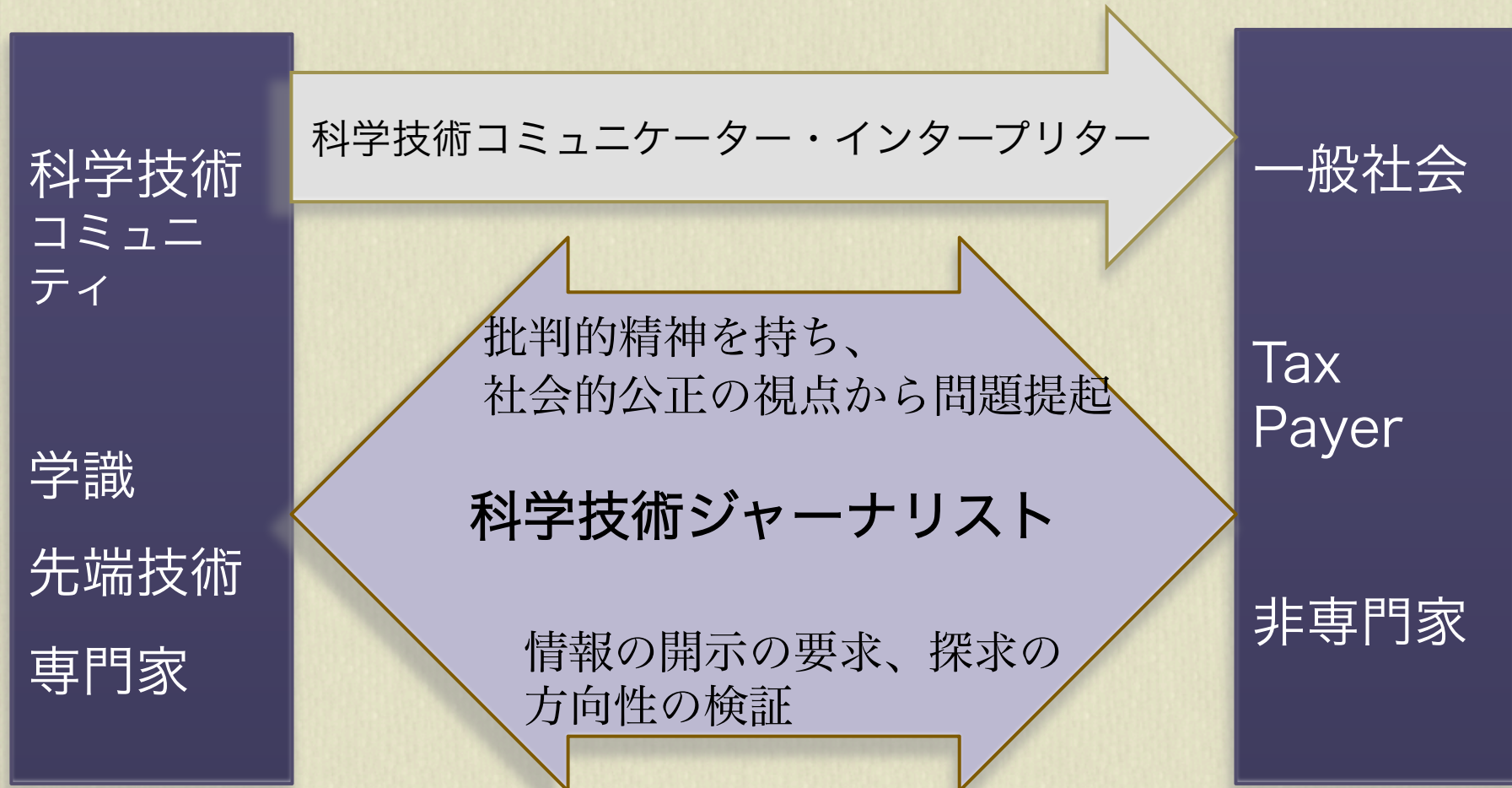
* 科学コミュニケーション
実習

* メディア制作実習

* インターンシップ

ジャーナリズム・メディア研究

方法論科目、知識情報・リテラシー科目



科学技術コミュニティと一般社会の境界に位置する
「科学技術ジャーナリスト」

博士論文までの確かな展望

5年間一貫教育プログラム



資格認定試験

1. 分析手法認定試験
2. 修士号認定
3. 領域修了試験
4. 論文構想試験
5. 博士論文試験

コースワーク

- ・ 方法論1年間
- ・ 研究領域3年間

自主ワークショップ

- ・ 博士論文執筆中の学生により自主的に運営（複数）

フィールドワーク

- ・ 国内・国外における現地調査
- ・ 外国提携諸大学への派遣

情報発信演習

- ・ 論文作成
- ・ 研究発表（日英）
- ・ 英語クラス

入学試験

4月入学

- * 推薦入試
- * 一般入試
- * 社会人入試
- * 外国人入試

9月入学

- * 推薦入試
- * 一般入試
- * 社会人入試
- * 外国人入試

入試情報

募集人員

政治学コース

定員：40名 学位：修士(政治学)

政治学専攻 標準修業年限2年

国際政治経済学コース

定員：10名 学位：修士(国際政治経済学)

政治学専攻 標準修業年限2年

ジャーナリズムコース

定員：40名 学位：修士(ジャーナリズム)

政治学専攻 標準修業年限2年

博士後期課程

定員：20名 学位：博士(政治学)

政治学専攻 標準修業年限3年

入学までの流れ

step
1

政治学研究科について知る

政治学研究科WEBサイトや資料請求、
入試説明会にて政治学研究科についてご確認ください。

step
2

出願書類の提出

政治学研究科WEBサイトにて入試要項を確認し、
指定の受付期間に必要な出願書類を提出します。

step
3

第一次試験

英語の試験と書類審査を行います。TOEFL等の
スコアが基準以上の場合は英語試験が免除になります。

step
4

第二次試験

一次試験通過の方は大学の指定する日時に
面接審査を行います。

step
5

入学手続

合格し入学をする場合、学費等の振込と
入学手続に必要な書類等の提出を期間内に行います。

2009年度 4月入学 第2期募集のご案内

募集人数

政治学コース

15名程度

国際政治経済学コース

10名程度

ジャーナリズムコース

25名程度 うち科学技術ジャーナリスト養成プログラムは10名程度

日程

出願受付

2009年1月13日(火)~1月16日(金)

第1次試験： 筆記試験(英語)

2009年1月25日(日)10:00~12:00

第1次試験合格者発表

2009年2月5日(木)

第2次試験(口頭試問)

2009年2月14日(土)・2月15日(日) 何れか大学が指定する日

第2次試験合格発表

2009年2月19日(木)

入学手続期間

2009年3月9日(月)-3月10日(火)

第1期募集からの変更点

英語は筆記試験となりました。TOEFLなどの高得点者は免除になります。

第1次試験における試験方法変更点

「英語」の筆記試験を課し、英語の得点または英語能力を証明するスコアと出願書類により総合的に1次の合否判定を行う。ただし、出願時にTOEFL(PBT500点以上・CBT173点以上・iBT61点以上)、TOEIC(600点以上)、IELTS(5.0以上)の何れかの成績通知書(スコア票)が提出できる者については「英語」の筆記試験を免除する。

出願書類における変更点

第1次試験において「英語」の筆記試験の免除を希望する者は、TOEFL・TOEIC・IELTS何れかの免除基準を満たす成績通知書(スコア票)を提出すること。

募集の要項・各種様式はウェブサイトをご覧ください

<http://www.waseda.jp/seikei/seiken/>

最先端へのたゆまざる挑戦

カリキュラムの体系化
－ 研究領域制の導入
－ 共通基礎科目の設置

研究水準の国際化

COE-CAS
2003-

COE-GLOPE
2004-

科学技術ジャーナリスト
養成プログラム 2005-

国際競争力をもつ研
究・教育拠点

国際政治経済学コース
ジャーナリズムコース 2008-

魅力ある大学院教育
イニシアティヴ 2006-

政治学徒よ！来たれ！
ジャーナリストをめざす者たちよ！
来たれ！



Thank you!



早稲田大学大学院政治学研究科